


1. 規制（工事）概要

(1) 実施区間位置図



(2) 工事箇所

橋 梁 名	上田川橋（下り線）	
開 通 日	1975年（昭和50年）8月23日（開通から43年経過）	
道 路 名・区 間	E19 中央道 中津川IC～園原IC	
所 在 地	岐阜県中津川市神坂	
橋 長	125.0m	
橋 梁 上 部 工 形 式	PC単純合成桁×4連	
工 事 内 容	老朽化した橋梁のコンクリート床版を新しい床版に取り替える工事（延長約62.5m）	

橋 梁 名	落合川橋（下り線）	
開 通 日	1975年（昭和50年）8月23日（開通から43年経過）	
道 路 名・区 間	E19 中央道 中津川IC ～ 園原IC	
所 在 地	岐阜県中津川市落合	
橋 長	239.1m+43.9m	
橋 梁 上 部 工 形 式	鋼3径間連続逆ロ-ゼ桁+単純非合成鉄桁橋	
工 事 内 容	老朽化した橋梁のコンクリート床版を新しい床版に取り替える工事（延長約239.1m）	

(3) 工事内容

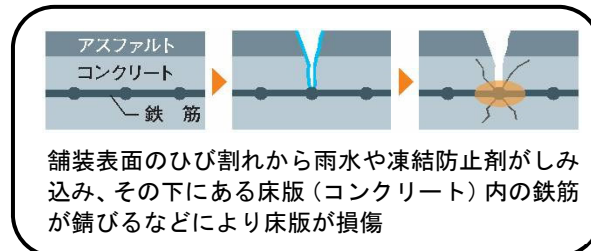
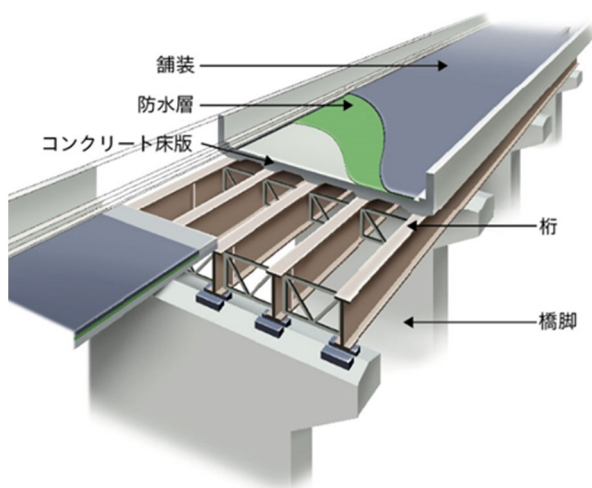
<実施予定の主な工事・作業>

○ お客さまの走行安全性と快適性を高めるために

老朽化した橋梁のコンクリート床版を撤去し、新しいコンクリート床版に取替える工事をおこないます。

工事の際は、現場での作業時間の短縮と品質向上のために、あらかじめ工場で製作されたプレキャストコンクリート床版に取り替えます。

床版損傷のメカニズム（例）



橋梁の損傷状況



上田川橋の床版下面



落合川橋の床版下面

■ 床版取替工事のイメージ

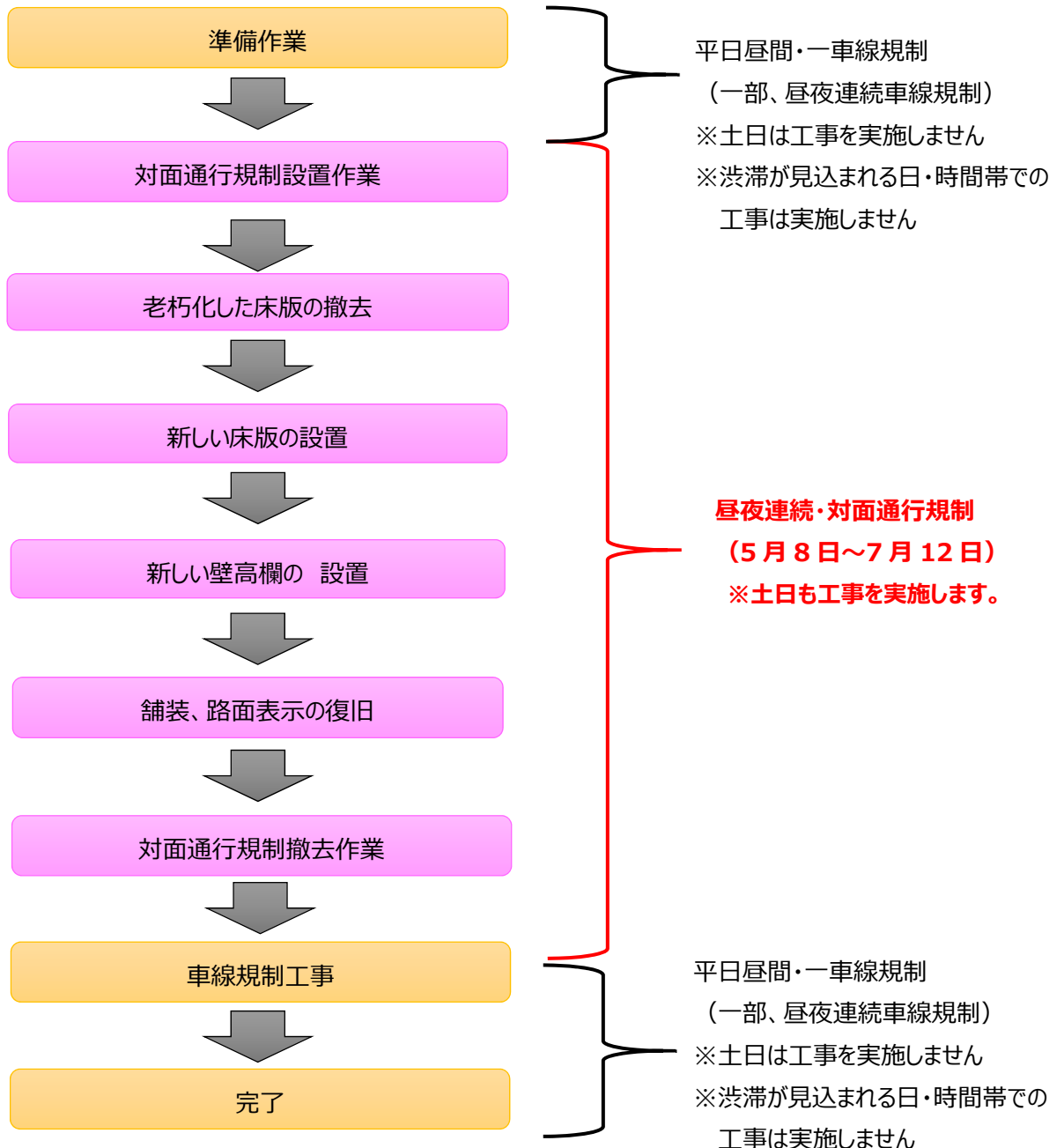


老朽化した床版の撤去



新しい床版の設置

■ 工事の手順と規制種別



2. 工事によるお客さまへのご迷惑を最小限とするための取組み

(1) 工事における取組み

① リニューアル工事期間の設定

春休み、ゴールデンウィーク、夏休みなど、交通量が増加する時期を避けて実施期間を設定しております。

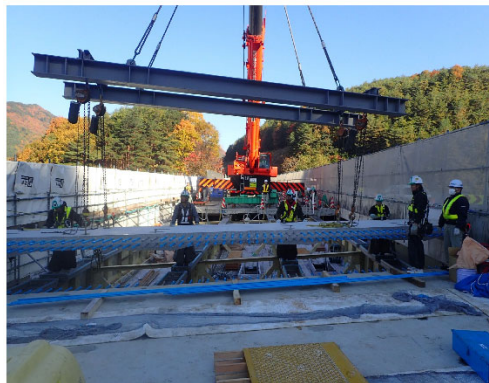
	3月			4月			5月			6月			7月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
中津川 I C～園原 I C（上下線） 実施日：5月8日～7月12日										実施日					
			春休み			ゴールデンウィーク									夏休み

② 効率的な工事実施のための工夫

交通規制期間を短縮するため、新しい床版は、工場で製作した製品（プレキャストコンクリート製品）を用いて工事を実施します。



現場打ち床版の施工状況



プレキャストコンクリート床版の施工状況

③ 工事の集約による交通規制回数の抑制の工夫

今後も必要となる工事を考慮し、リニューアル工事と併せて道路の維持修繕作業や点検作業などを実施することで工事を集約化し、交通規制回数を抑制するよう工夫しております。

(2) 交通規制に伴う交通情報（渋滞予測・所要時間情報など）のご提供と迂回ルートのご提案

<中央道リニューアル工事専用 WEB サイトでの情報提供>

中央道リニューアル工事専用 WEB サイトでは、所要時間の検索や迂回ルートなどをご案内いたします。ご利用されるお客さまは、お出かけ前に中央道リニューアル工事専用 WEB サイトの情報を参考にいただき、状況に応じて国道 19 号などの一般道や E1 東名高速道路・E1A 新東名高速道路への迂回をご検討していただき、余裕を持ってお出かけいただきますようお願いいたします。

■ 走行ルート検索・所要時間情報の提供

走行ルートを検索し、最新の所要時間情報を提供させていただきます。

出発ICと到着ICを入力していただきますと、現在の所要時間をご確認いただけます。

(専用WEBサイトでの掲載イメージ)



※所要時間は、交通状況の変化などにより実際の所要時間とは異なる場合があります。

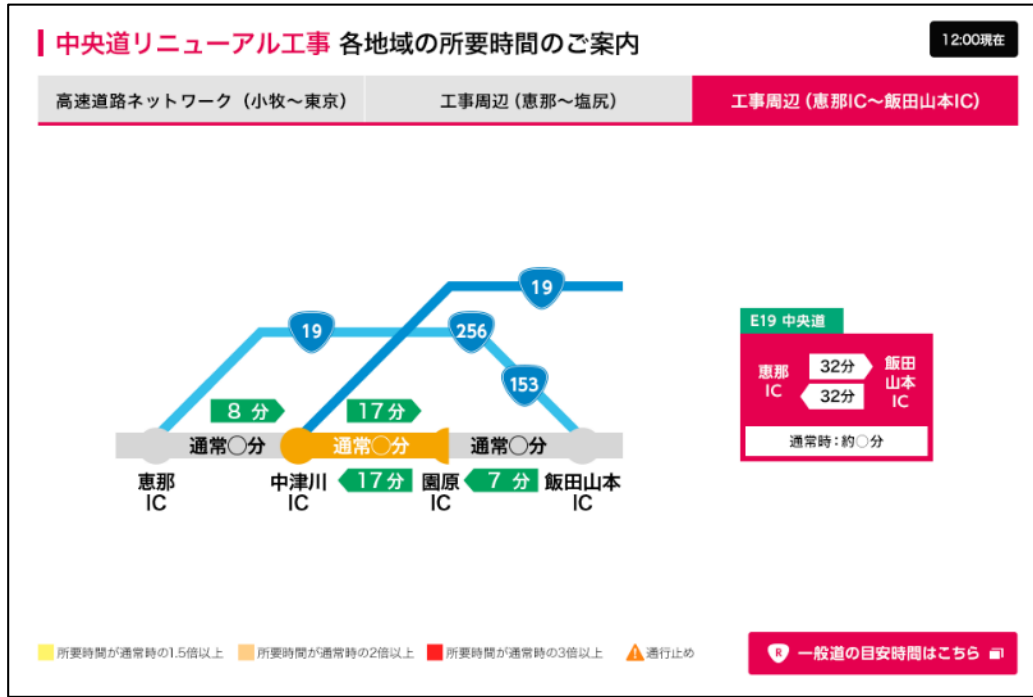
■ 迂回ルートのご案内

主な迂回ルートとリアルタイムの所要時間をご案内させていただきます。

【高速道路ネットワークを活用した迂回ルートのご案内】



【一般道を利用した主な迂回ルートのご案内】



<高速道路を走行されているお客さまへの情報提供の内容>

交通規制期間中は、高速道路を走行されているお客さまへ、特設の情報板により交通情報（渋滞長や通過時間）をご提供させていただきます。



【表示例】

（特設情報板による交通情報提供イメージ）

<迂回路となる一般道での情報提供強化>

主要道路沿線の「道の駅」などに工事専用 WEB サイトを案内するポスター・リーフレット・仮設情報板などを設置します。工事専用 WEB サイトでは、最新の交通状況などを提供しておりますので、迂回ルートのご選択の際にご活用ください。

3. 安全に高速道路をご利用いただくための取り組み

(1) 交通規制箇所や渋滞末尾での追突事故の防止

■ 渋滞末尾警戒車の配置

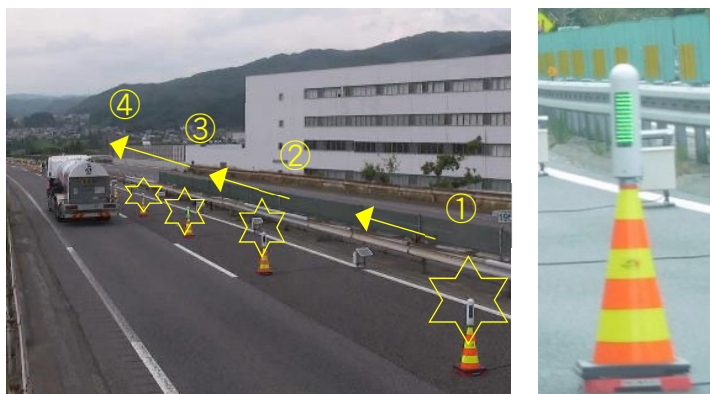
交通規制箇所や渋滞末尾での追突事故を防ぐため、渋滞状況に応じて、交通規制箇所の手前もしくは渋滞末尾付近の路肩に標識車を配置し、適切なポイントとタイミングで走行中のお客さまに注意を呼び掛けます。



(渋滞末尾警戒車の配置例)

(2) 対面規制区間の規制テーパー部分の事故対策

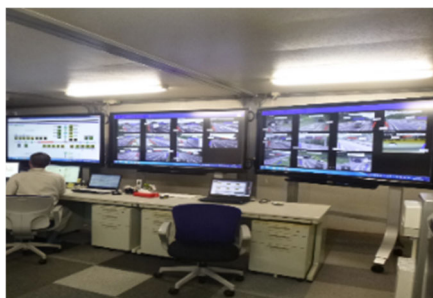
二車線から一車線に車線数を変更する区間に、視線誘導となるライトを設置し、光の流れにより視線誘導を促します。



(視線誘導の設置例)

(3) 事故発生時の早急な対応

きめ細かな情報提供とお客さまの安全のために交通規制区間に設置した渋滞計測機器を活用し、24時間体制で道路状況を監視するとともに、特設情報板や渋滞末尾警戒車でお客さまへリアルタイムの情報をお知らせいたします。また、万が一の事故に速やかに対応できるよう交通規制および工事区間に付近にレッカー車の事前配備や非常駐車帯の設置を実施させていただきます。



(24時間監視の実施例)



(レッカーの配置例)



(非常用駐車帯の設置例)

4. 高速道路のご利用にご活用いただける各種情報のご案内

中央道リニューアル工事に関する各種情報を、テレビ CM、ラジオ CM、インターネット広告、ポスター、リーフレット、ハイウェイテレホン、中央道リニューアル工事専用 WEB サイト、横断幕・立て看板などによって、事前にお知らせいたします。

また、工事期間中には、中央道リニューアル工事専用 WEB サイトのほか、ハイウェイラジオ、ハイウェイテレホンなどでも交通規制情報を提供させていただくとともに、情報板、路上標識、標識車を活用した交通規制情報や安全に走行していただくための注意の呼びかけを実施いたします。

高速道路を走行される際には、これらの情報をご活用いただき、安全に走行していただきますようお願いいたします。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際はサービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）でのご使用をお願いいたします。

(1) 中央道リニューアル工事専用 WEB サイト

中央道リニューアル工事専用 WEB サイトを開設し、工事計画、工事の進捗状況、交通規制区間の所要時間情報のお知らせを実施いたします。また、高速道路ネットワークを活用した広域迂回ルートのご案内や工事区間周辺の一般道のご案内もさせていただきます。

<https://chuo-renewal.com/>

リニューアル工事専用ダイヤル（工事期間中のみ）においても、同様の情報をご案内します。

(2) NEXCO 中日本公式 WEB サイト

通行料金など高速道路に関する各種情報をご確認いただけます。

<http://www.c-nexco.co.jp/>



(3) 日本道路交通情報センターの道路交通情報

道路交通情報 Now！ (<http://www.jartic.or.jp/>) や電話で道路交通情報をご確認いただけます。

電話番号 全国統一番号 050-3369-6666（携帯短縮ダイヤル「#8011」）

※全国どこからでも、最寄の情報センターに接続します。

(4) i Highway 中日本（アイハイウェイ中日本）

全国の高速道路交通情報を WEB サイトを利用して、地図や文字でご確認いただけます。また、通行止めが発生または解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。



<http://c-ihighway.jp/>



(5) ハイウェイテレホン

リアルタイムの主要道路の交通情報（5分更新）をお電話で24時間入手できます。

携帯電話から「#8162 [はい、無事（帰る）]」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声でご確認いただけます。

固定電話からは「#8162」をご利用いただけません。固定電話からは、以下のハイウェイテレホンをご利用ください。

東名高速情報	東京局	03 (5491) 1620	富士局	0545 (51) 1620
	川崎局	044 (866) 1620	静岡局	054 (288) 1620
	横浜局	045 (923) 1620	浜松局	053 (435) 1620
	御殿場局	0550 (82) 1620		
中央道・長野道 情報	八王子局	042 (692) 1620	諏訪局	0266 (57) 1620
	甲府局	055 (275) 1620		
中部地区情報	名古屋局	052 (709) 1620	岐阜局	058 (259) 1620

また、音声によるハイウェイテレホンと併せて携帯電話のウェブサイトでご確認いただける、「目で見るハイウェイテレホン」もご活用ください。

<http://c-nexco.highway-telephone.jp/main/>



(6) 高速道路上で入手できる道路交通情報

- 道路交通情報板
- 特設情報板（路肩 LED 情報板）
- ハイウェイラジオ（1620kHz）
- ハイウェイ情報ターミナル（サービスエリア・パーキングエリアに設置）
渋滞情報をテレビ画面で、わかりやすくお知らせします。
- VICS（VICS 対応ナビゲーションなどで、道路交通情報が入手できます）

5. お願い

(1) ゆとりをもった高速道路のご利用を

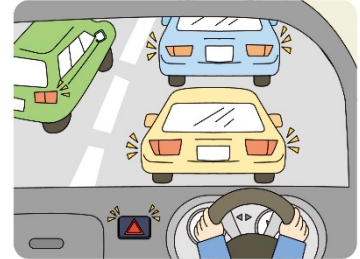
工事期間中は、渋滞や迂回により通常より所要時間が多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった計画を立てていただき、お出かけ前には最新の交通情報をご確認のうえ、ご利用いただきますようお願いいたします。

また、天候および作業の進捗状況などにより工事期間を変更する場合があります。情報板や立看板などでお伝えしてまいります。ご利用の際には、事前に通行止めや交通規制情報をご確認くださいようお願いいたします。

(2) 渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞末尾で追突事故や接触事故が発生しています。

渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図を送るとともに前車との車間距離を十分に確保して、追突事故の防止にご協力ください。



(3) 全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する事故が毎年報告されています。

必ず全席シートベルトの着用をお願いします。



(4) 高速道路上の停止車両や、車外に出ている人にご注意ください！

渋滞や故障、事故などにより停止した車両に後続の車両が追突する事故や、故障や事故などの様子を確認するため車外に出ている人がはねられる事故が多発しています。

(5) 高速道路上で停止した場合は

事故や故障などにより万が一高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯するとともに、発炎筒・停止表示器材を車の後方に無理のない範囲で設置し、後続車へ合図してください。なお、設置する際は車線から離れ、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所を通過して移動してください。

また、車内や道路上にとどまるのは大変危険ですので、運転者も同乗者も全員、通行車両や足元に十分に注意して自車より後方のガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。避難後は、110番や非常電話、道路緊急ダイヤル（#9910）などで通報をお願いします。



(6) 高速道路の逆走にご注意を

行き先や出口間違いをした際のUターンなどにより、高速道路を逆走した車両が関係する重大事故が発生しています。

万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所やサービスエリア・パーキングエリアなどの安全な場所から、110番で通報をお願いします。

逆走車の情報を見聞きした場合は、速度を落とし、十分な車間距離をとって、前方車両の動向を注視しましょう。逆走車は追い越し車線を走行する傾向があります。

高速道路をご利用される際には、標識や路面標示をご確認いただき、指定された方向への走行をお願いいたします。

また、逆走をしてしまった場合には周囲をご確認のうえハザードランプを点灯して停止し、安全な場所から速やかに 110 番や非常電話で通報をお願いします。



※「故障車」や「落下物」・「道路の破損」などを見つけたら
『#9910』にて通報願います。

目的のインターチェンジを行き過ぎてしまった場合は、高速道路上でバックやUターン（転回）はせず、そのまま走行し、次のインターチェンジで降りてください。インターチェンジ出口では料金所スタッフがいるレーンをご利用いただき、料金所スタッフにお申し出ください。目的のインターチェンジまでお戻りいただけるようご案内しますので、料金所スタッフの指示に従ってください。その際の通行料金は当初流入インターチェンジから目的のインターチェンジまでの通行料金となります。

※インターチェンジの構造などによっては対応できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(7) 落下物にご注意ください！

落下物の責任は落とした人にあります。出発前やサービスエリアなどでの休憩時には、車両の点検を行い、荷物を積載する場合はシートをかけてロープでしっかり固定するなど、走行中にゆるんだり、落下させたりしないよう注意してください。

落下物を見つけた場合は、安全な場所から道路緊急ダイヤル（#9910）に通報をお願いします。通報を受け、高速道路会社の道路管制センターが道路情報板に「落下物注意」の情報を流すとともに、交通管理隊が落下物を回収します。

(8) 「あおり運転」は絶対にやめましょう！

前方の車に極端に接近して運転するなどのいわゆる「あおり運転」は、大変危険です。

車を運転する際は、周りの車の動きなどに注意し、安全な速度での運転を心掛け、十分な車間距離を保つとともに、無理な進路変更や追い越しは絶対にやめましょう。

危険な運転者に追われるなどした場合は、サービスエリアなど、交通事故に遭わない安全な場所に待避するとともに、警察に 110 番で通報してください。交通ルールを守った、思いやり・ゆずり合い運転を心掛けていただきますようお願いします。

以 上